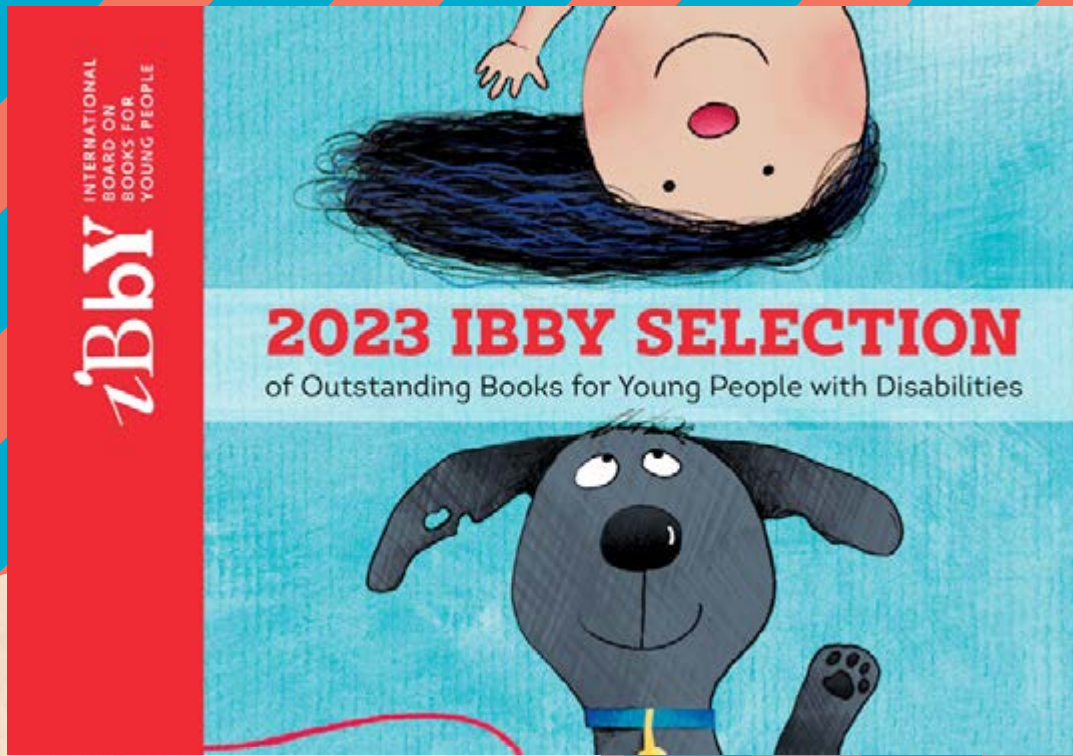




IBBY発行英文カタログ2023

入場無料

予約不要

世界のバリアフリー 児童図書展

2024. 8. 20 火
~ 8. 29 木

展示時間 午前10時～午後6時

会場 国際交流基金本部オフィス
1階ロビー「けやき」

休館日 土・日曜日

Lifelong Favorites
Selections from the Bookshelves
of Young Readers in Japan



2022年国際交流基金発行「国際交流基金翻訳推薦著作リスト」(児童書版)
イラスト：児島なおみ

主催

JAPAN FOUNDATION
国際交流基金



協力

日本国際児童図書評議会
国際視覚障害者援護協会

IBBY

AV

パリ・パラリンピックの開催にあわせ、国際交流基金では 「世界のバリアフリー児童図書展」を開催します！

IBBY（国際児童図書評議会）が2023年に選出した、22か国、15言語の優れたバリアフリー児童図書、計40冊を展示します。あわせて、2024年2月に好評を博した「世界の子どもの本展」に続き、国際交流基金の図書を通じた国際交流事業紹介第2弾として、「国際交流基金翻訳推薦著作リスト」（児童書版）に収録され、さまざまな言語に翻訳された日本の児童図書とその外国語版、計40冊程度を展示します。

世界中で作られているバリアフリー図書や、子どもたちに長年読み親しまれている図書とその翻訳本を通じて、世界と日本のつながりを感じてみませんか？

国際交流基金 (The Japan Foundation / JF)

1972年に設立された、総合的に国際文化交流を実施する日本の専門機関です。

「国際交流基金翻訳推薦著作リスト」 児童書版

海外での翻訳出版にお薦めの日本の本100冊を紹介する「国際交流基金翻訳推薦著作リスト」に、2022年、JBBYの協力を得て、児童書版“Lifelong Favorites – Selections from the Bookshelves of Young Readers in Japan”（「日本の子どもたちの本棚から」）として、計59冊の子どもの本を追加しました。

今回は、このうち、2024年ボローニャ国際児童図書展（イタリア）で国際交流基金が紹介した10冊の本を中心に、その外国語訳版計16言語、28点を展示します。

バリアフリー児童図書とは？

障害のある子どもたちも豊かな読書体験ができるよう、また、すべての人たちが障害について理解を深めるよう、特別な配慮を必要とする子どものために制作された図書や、障害のある子どもや若者について描かれている図書です。

イベント

「視覚障害留学生と一緒に 点字に触れてみよう！」

場所 展示会場内

日時 8月27日(火) 14時から16時までの間、随時
(予約不要)

国際視覚障害者援護協会（IAVI）を通じて日本に留学中の方々等から、日本語と外国語の点字の仕組みについてお話を聞けます。自分の名前や好きな言葉を透明なシールに点字で打ってもらい、点字しおりを作ってみましょう。しおりはお持ち帰りいただけます。



お問い合わせ

国際交流基金 文化事業部

〒160-0004

東京都新宿区四谷1-6-4 四谷クルーセ

JR線・南北線・丸の内線「四ツ谷」駅から徒歩2分

TEL 03-5369-6060

E-mail arts@jpf.go.jp

HP www.jpf.go.jp



駅から会場までの案内が必要な方、特別な配慮が必要な方は、メールでご連絡ください。